

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK10)

(函館水試担当地区)

2021年6月28日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 11.0	6/24	0	15.1	31.48	0	0	0	260	30	Di20,Dro10
		5	14.4	31.55	0	0	0	60	10	Di10
		10	13.4	31.68	90	0	0	140	10	Dro10
		15	12.0	31.77	510	0	20	100	0	
		20	10.5	31.87	290	10	40	140	10	Di10
		25	6.7	32.12	280	0	0	70	0	
鹿部 噴火湾湾口部 12.0	6/16	0	10.8	31.87	110	0	0	50	10	Dro10
		10	7.9	32.38	1,120	40	20	50	0	
		20	6.6	32.58	130	0	0	0	10	Dro10
		30	4.8	32.91	320	0	0	0	0	
		40	3.8	32.65	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部と噴火湾湾口部で100細胞/Lを超えて出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾湾口部に出現しています。

噴火湾東部の6月下旬の水温は6.7～15.1°C、噴火湾湾口部の6月中旬の水温は3.8～10.8°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK9)

(函館水試担当地区)

2021年6月17日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	6/14	0	14.0	32.17	250	0	10	60	0	
太平洋中部		10	9.3	32.29	1,020	0	60	90	20	Dn20
		11.0	20	5.0	32.95	30	0	10	0	
		30*	5.6	33.38	0	0	0	30	0	
八雲	6/14	0	15.4	31.01	20	0	0	30	0	
噴火湾北西部		5	14.4	31.58	0	0	20	130	20	Dro20
		13.0	10	11.0	31.86	80	0	0	110	
			15	9.3	31.92	110	0	20	60	
			20	7.8	32.12	60	0	0	60	
			25	6.2	32.31	70	10	0	20	
			30	5.4	32.42	10	0	0	10	
知内	6/9	0	13.4	33.76	10	0	0	0	0	
津軽海峡		10	12.5	33.85	0	0	0	0	0	
		8.0	20	11.7	33.89	10	0	0	10	Di10

*測器着底のため、29m層のデータを示した。

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテユンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、太平洋中部と噴火湾北西部で100細胞/Lを超えて出現し、津軽海峡にも出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾北西部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の6月中旬の水温は5.0~14.0°C、噴火湾北西部の6月中旬の水温は5.4~15.4°C、津軽海峡の6月上旬の水温は11.7~13.4°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2021年6月9日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	6/1	0	8.3	32.40	30	10	10	0	20	Dn20
太平洋中部		10	5.9	32.42	0	0	0	0	0	
12.0		20	4.9	32.49	0	0	0	0	0	
		30	4.4	32.56	10	0	0	0	0	
虻田	6/7	0	12.8	31.48	130	0	10	80	0	
噴火湾東部		5	11.8	31.70	30	0	0	40	0	
6.0		10	10.8	31.82	60	0	10	20	0	
		15	10.2	31.92	80	20	10	10	0	
		20	9.7	31.93	50	10	10	10	0	
		25	9.4	32.06	80	0	0	0	0	
森	6/3	0	11.1	31.71	360	10	0	50	0	
噴火湾南西部		10	9.7	31.84	20	10	0	50	0	
13.0		20	6.1	32.27	10	20	0	10	0	
		30	3.8	32.39	30	10	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピートンズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部と噴火湾南西部で100細胞/Lを超えて出現し、太平洋中部にも出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部に出現しています。

太平洋中部の6月上旬の水温は4.4~8.3°C、噴火湾東部の6月上旬の水温は9.4~12.8°C、噴火湾南西部の6月上旬の水温は3.8~11.1°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)